

おんがく No. 2

この しいとは、かいた あと
せんせいに わたしましょう。

1ねん くみ

なまえ_____

めあて おとの ながさを くふうして ふこう

*「すずめが ちゅん」の音源は、授業での聴取または学校 HP 等からの限定配信をご利用ください。

学校からの配信は、一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会 SARTRAS へ届け出のうえ、
パスワード等を用いた限定配信及びストリーミング配信（ダウンロード不可）で行ってください。

*吹奏楽器や歌唱の扱いは、家庭等校外での活動を視野に作成しています。授業で扱う場合はマスクの着用や
ソーシャルディスタンス、衛生面等にご留意ください。

1. まず、きょうかしよ 38 ページを みながら、けんばんハーモニカで、
どれみの けんばんを たしかめましょう。

そして、「どれみふあそ」と ふいて みましょう。

ポイント

★<まなびリンク>の、「どれみふあその けんばんと ての かたち」
をみて、けんばんと ての かたちを たしかめましょう。

★ふくときは、「とう とう」の いきで ふきましょう。



<まなびリンク> <https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/ongaku/1.html>

ふりかえって ○を つけましょう。○は いくつでも よいです。

() 「どれみふあそ」と ふけた

() けんばんの ばしょが わからなかった

() 「とう とう」の いきで、「どれみふあそ」と

ふけた

2. きょうかしよ 51 ページの「すずめが ちゅん」を、えんそうにあわせて うたいましょう。そして、けんばんハーモニカで ふきましょう。

① かしで うたいましょう。

② ドレミで うたいましょう。

③ ゆびの ばんごうで うたいましょう。

④ けんばんや ゆびの うごきを たしかめて、けんばんハーモニカで れんしゅうしましょう。

ポイント (には すうじを かきましょう)

★ さいしよの、「ど」のおとは の ばんごうの ゆびで はじまる。

★ 「ちゅん ちゅん ちゅん」の なきごえは、きよくの なかで

かい でて くる。

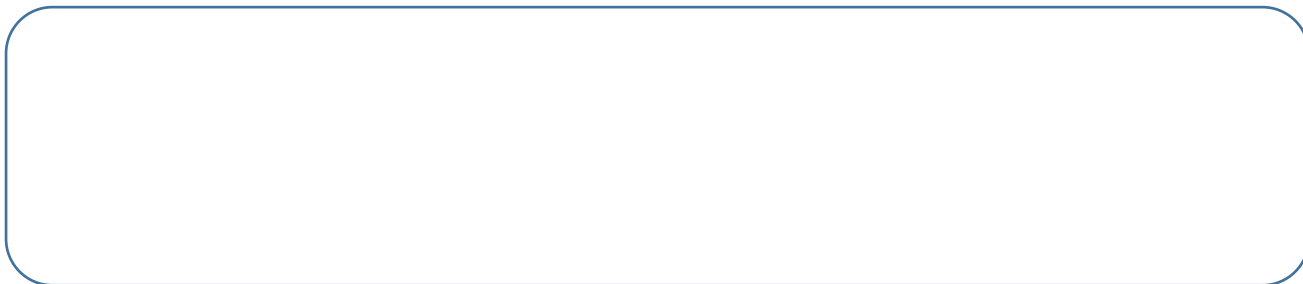
そこは、けんばんをおしたまま 「とう とう」の いきで おとを きって ふく。

ふりかえって ○を つけましょう。

() 「すずめが ちゅん」が ふけた

() すこし むずかしかった

ふくのが むずかしい ところを かいて おきましょう。



3. 「すずめが ちゅん」の うたいかたを かんがえましょう。

かして うたう とき, 1ばんの「すずめ」と 2ばんの「ぶた」では,
なきごえの うたいかたは かわるかな。

ぴったりだと おもう ほうを, せんで むすびましょう。

「ちゅん ちゅん ちゅん」・

・ながく のぼす かんじ

「ぶう ぶう ぶう」・

・みじかく はずむ かんじ

4. 「すずめが ちゅん」の ふきかたを くふうしましょう。

うたう ときと おなじように, 1ばんの「すずめ」と 2ばんの
「ぶた」で, なきごえの ところの おとの ながさを くふう
できるかな。

ふりかえって ○を つけましょう。

() なきごえに ぴったりの おとの ながさで ふけた

() すこし むずかしかった